

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0679
施設名	こばと保育園
施設所在地	東京都町田市金森6-37-18
法人名	社会福祉法人 飛翔会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

「お楽しみ保育（カレー作りの食材購入）」、「キッズマネー教室」

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)両親等と「買い物」する場面もあり、「お金」に関して興味が出てきている。お正月は「お年玉」を頂ける機会もあり、より身近かに感じている。自らお金を作り出すために何が必要であるかを学ぶ。

2. 活動スケジュール

生活の中で

- 「お楽しみ保育（カレー作りの食材購入）」は、夏前に実施。子どもたちが「酷暑」の中、買い出しで外出することは「熱中症」の心配があり園で「食材を購入」。その後、園内で「本物の食材」を販売する形に変更。「手作りのお札」を使用し商品を購入。
- 「キッズマネー教室」では「売り手」「買い手」に分かれ、それぞれの立場を経験。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- 「お楽しみ保育（カレー作りの食材購入）」
ジュースリクエスト表、食材、お弁当箱(個人)
- 「キッズマネー教室」： 手作り紙幣、色鉛筆、商品（塗り絵用）、看板、はさみ
かご、椅子、テーブル、プロジェクター（台）

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

「お楽しみ保育（カレー作りの食材購入）」、「キッズマネー教室」共に「売り手・買い手・お金・商品・報酬」が存在し成立している。社会の中の仕組みを小さい頃に体験することで「社会性」を身につける「きっかけ」となっている。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- 「キッズマネー教室」では、寸劇「ウサギとカメ」のお店屋さんはどちらが熱心に商品を売ろうとしていたか問いかけると即答で「カメ」と発言。
「買い手」と「売り手」の立場を交互に変えた後「働いたことへの報酬(本物の紙幣の縮小版)」を得ると「すごい!」と言い目を輝かせていた。

活動の様子が分かる写真はホームページ内の保護者ページに共有しています。

(閲覧は保護者のみとなりパスワードロックされています。)

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

「商品」と「お金」のやり取りする中で子どもたちの楽しそうな表情が印象的であった。「キッズマネー教室」では、子どもたち自ら「商品」を色鉛筆で塗り上げた。完成後に販売者「売り手」となりどのような「声かけ」を行えば購入してもらえるのか、買う気持ちになるのか工夫が見られた。「売り手」となり「商品」が売れ「報酬」がもらえて「働くこと」の楽しさを体験でき良かった。実際お金を触れるやり取りであったが、今後お金を持たないだろうという将来も見えている。「現金」から「〇〇ペイペイ」等の支払いがメインに変わってくるため「子どもたちの意識の変化」が気になるところである。